

IV.

参 考 资 料



8 働きがいも
経済成長も



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



11 住み続けられる
まちづくりを



10 人や国の不平等
をなくそう



再募集

JICA北海道
2022年度 教師国内研修

北海道から SDGs

～一人ひとりが輝ける教室へ～

インタビューやフィールドワークを通して、
SDGsを題材にした授業づくりに取り組んで
みませんか。

研修期間

2022年7月～2023年1月

応募締め切り

2022年7月7日(木)必着 17:30まで

交通費・宿泊費

無料

です!!

対象 北海道内の公/私立の小中高・特支学校に勤務する教員

定員 7名

参加資格

応募締め切り時点（2022年7月7日）で年齢が満50歳以下である方。 [申込フォーム](#) ↓
本研修の参加にあたり、所属する学校長の承認を得ている方。
研修の全日程への参加に耐えうる健康状態の方。
(その他、詳細はホームページをご覧ください。)



本研修はプログラムを変更し再募集しています。ご応募はこちらから

— 研修日程 —

	日時	内容 (予定)	実施方法
事前研修1	7月16日(土) 13:00~18:30	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人集住地区における多文化共生についての講義、やさしい日本語についてのワークショップ ・多文化共生をテーマとした教材づくりについての模擬授業 ・東川町立東川小学校 新教科「Globe」の指導内容・方法について <講師> <ul style="list-style-type: none"> ・東川町立東川小学校教諭 木村智美氏 ・JICA国際協力推進員 藪たかね 	オンライン
事前研修2	7月30日(土) 13:00~18:30	<ul style="list-style-type: none"> ・途上国での障がい者支援についての活動紹介、ワークショップ ・道内の性的マイノリティ支援に関する活動紹介、ワークショップ <講師> <ul style="list-style-type: none"> ・特定非営利活動法人「飛んでけ！車いす」の会代表 吉田三千代氏 ・さっぽろレインボープライド実行委員会委員長 柳谷由美氏 	オンライン
SDGs フィールド ワーク	8月6日(土)~ 8月8日(月) 2泊3日	1日目 平取アイヌ博物館での体験学習・アイヌをテーマにしたワークショップ体験など	対面
		2日目 <ul style="list-style-type: none"> ・浦河町で働く地域おこし協力隊へのインタビュー、浦河町で働くインド人へのインタビュー ・外国にルーツをもつ学生との交流、道内の外国人支援に携わる地方自治体関係者へのインタビューと意見交換 	対面
		3日目 取材素材のとりまとめ、マッピングなどのワーク、教材作成計画など	
事後研修1	10月8日(土) 13:00~18:00	アドバイザーと他参加者との指導案検討会など	オンライン又は対面
事後研修2	11月5日(土) 13:00~18:00	模擬授業の実践とそのフィードバック、指導案検討会など	オンライン又は対面
成果報告会	12月17日(土) 10:00~18:00	研修を通して作成した教材の紹介、模擬授業、研修の感想や学びの共有	オンライン

参加者の方には事前・事後の研修と、北海道内でSDGsや多文化共生を目指したさまざまな取り組みを実践する人々への取材を参考に、指導案の作成とその授業実践に取り組んでいただきます。
 沢山の方のご応募をお待ちしております！



申し込み・問い合わせ先

公益社団法人青年海外協力協会 (JICA業務委託先)

Tel 011-866-1515

Mail hokkaido@joca.or.jp

詳細については

JICA北海道(札幌)ホームページをご覧ください。

<https://www.jica.go.jp/sapporo/enterprise/kaihatsu/kaigaikenshu/domestic/index.html>

JICA北海道(札幌)開発教育支援事業
 ホームページはこちらから



主催：JICA北海道 後援：北海道教育委員会・札幌市教育委員会
 協力：北海道開発教育ネットワーク(D-net)